

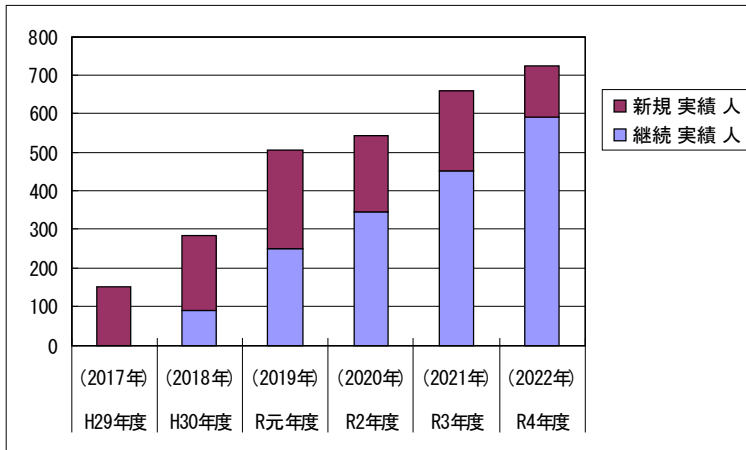
デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ) 事業効果検証シート
(R4年度事業分)

		担当課	健康管理課						
交付対象事業名	みどり市元気プロジェクト		R4 事業費 (円)	計画額	6,214,000				
総合戦略の位置付け	強化目標B 誰もが活躍できる地域社会を実現（全員活躍）			実績額	5,937,868				
事業実施期間	令和2年度～令和6年度			交付額	2,968,933				
事業概要	日常的な活動量の増加や運動習慣の定着による生活習慣病予防や介護予防を推進するとともに、地域の活性化を図ることを目的とする。 活動量計を貸与し、無理のない範囲でのウォーキングを推奨するとともに、体組成や血圧の測定スポットを市内5カ所に設置し、測定を奨励している。ウォーキングや測定結果データはインターネット上に保存され、個々の健康管理に活用できる。また、参加者へのインセンティブとして、歩数や体組成測定状況等に応じてポイントを付与し、地域で利用できる商品券と交換する。								
活動内容	・新規参加者を募集し、初回説明会で事業説明、体組成・血圧測定、歩き方講座、栄養講座を実施 ・働き盛り世代への周知として、市内企業（2社）やショッピングモール（1か所）での「出張測定会」を実施 ・元気プロジェクト通信で参加者へ情報発信 ・バーチャルウォーキングイベント（歩数に応じて進むWeb上の仮想旅行。ランキング有）の実施 ・ポイントを協力店舗で使える「元気アップ商品券」に交換 ・観光課のパンフレットに歩数や消費カロリー等の健康情報を掲載 ・作成したウォーキングマップを参加者及び希望する市民に配布 ・本市と包括連携協定を締結している民間企業との共催や財源の確保 ・参加者を対象とした「ウォーキング講座」（歩き方、ロコモ予防のための筋トレ）を実施								
主な成果	・参加者数（令和4年度末時点）719人　うち新規参加者131人 ・運動に対する意識の高い人の割合：98％ 事後アンケート（回収率39.5％）より ・理想歩数（8,000歩）達成者数 269人 ・「元気アップ商品券」交付枚数 1,312枚								
重要業績評価指標 (KPI)	指標(単位)			開始前 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6
	健康増進及び健康寿命延伸者 (人)（1日平均8,000歩達成者数）	目標値	86	111	136	160	183	204	
		実績値		143	183	269			
	健康ポイント交換数(ポイント)	目標値	0	589,500	623,100	752,700	874,200	987,600	
		実績値		199,750	294,750	328,000			
	ウォーキング事業参加者数(人)	目標値	580	740	910	1,070	1,220	1,360	
		実績値		542	659	719			
市民活動に参加した市民の割合 (%)	目標値	11.8	13.53	15.26	16.99	18.72	20.45		
	実績値		11.7	9.0	11.4				
取組の検証	事業効果	③地方創生に効果があった							
	課題・改善点	参加者数は前年度より60人増加したが、伸び悩んでおり目標値を達成できていない。40～50歳代の参加者を増やすため企業やショッピングモールで「出張測定会」と事業周知を行ったが、参加者増には結び付かなかった。 すでに本事業に参加している人は9割が継続しており、また年度末にとったアンケートでも歩くことや食事などを見直すきっかけになるなど、満足できる事業である。ターゲット世代や新規参加者を増やすことが課題である。							
<事業効果> ①地方創生に非常に効果的であった ②地方創生に相当程度効果があった ③地方創生に効果があった ④地方創生に対して効果がなかった									
例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合 例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合 例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合									
今後の 事業展開の方針	③事業の改善（事業の効果が不十分であったことから見直し（改善）を行う（または、行った））								
	（理由）新規参加者のアンケートから、知り合いの口コミをきっかけに本事業に参加する人が多いため、「紹介特典」を設定する。また活動量計の不具合で中断した人もいるため、対策を検討する。歩数によるインセンティブを見直し、もう少し歩きたくなるような設定にする。付与したポイントで地域で利用できる商品券を交換するインセンティブを継続する。								

＜今後の方針＞
①事業の継続(計画通りに事業を継続する(または、概ね同内容で継続する))
②事業の発展(事業が効果的であったことから取組の追加等さらに発展させる)
③事業の改善(事業の効果が不十分であったことから見直し(改善)を行う(または、行った))
④事業の縮小
⑤事業の中止(継続的な事業実施を予定したが中止する(または、した))
⑥事業の終了(当初予定通り事業を終了する(または、した))

令和4年度健康増進支援事業(元気プロジェクト)について

参加者の推移



元気アップ用品券 協力店 153 店舗



初回説明会(9月2日 多世代交流館、9月9日 桐生大学グリーンアリーナ)



ウォーキング講座(2月14日 桐生大学グリーンアリーナ〜かどや公園)



元気プロジェクト通信 3回発行(4月、9月、1月)

みどり市 元気プロジェクト通信
第1号 令和4年4月発行 発行所:みどり市役所健康課

元気アッププロジェクトとは、市民の健康を促進し、生活の質を向上させるための取り組みです。今年度も、元気アップ商品券を発行し、市民の健康をサポートします。

ポイントが「元気アップ商品券」に交換します!
※ポイントの交換は、元気アップ商品券の発行日から開始されます。

ポイントが「元気アップ商品券」に交換します!
※ポイントの交換は、元気アップ商品券の発行日から開始されます。

継続の手続きをお願いします。
4月15日まで継続手続きが必要です。継続手続きは、元気アップ商品券の発行日から開始されます。

みどり市 元気プロジェクト通信
第2号 令和4年9月発行 発行所:みどり市役所健康課

元気アッププロジェクトとは、市民の健康を促進し、生活の質を向上させるための取り組みです。今年度も、元気アップ商品券を発行し、市民の健康をサポートします。

ウォーキング仲間を増やし、健康の輪を広げませんか?
ウォーキングは、健康を促進し、生活の質を向上させるための取り組みです。今年度も、元気アップ商品券を発行し、市民の健康をサポートします。

元気プロジェクト参加者の皆様へ、お待たせしております!
ウォーキングは、健康を促進し、生活の質を向上させるための取り組みです。今年度も、元気アップ商品券を発行し、市民の健康をサポートします。

みどり市 元気プロジェクト通信
第3号 令和4年1月発行 発行所:みどり市役所健康課

元気アッププロジェクトとは、市民の健康を促進し、生活の質を向上させるための取り組みです。今年度も、元気アップ商品券を発行し、市民の健康をサポートします。

ウォーキンググループ(フラスコ)がつかえさまでした!
ウォーキングは、健康を促進し、生活の質を向上させるための取り組みです。今年度も、元気アップ商品券を発行し、市民の健康をサポートします。

1月中にデータ送信・2月に振替口座決定を!
ウォーキングは、健康を促進し、生活の質を向上させるための取り組みです。今年度も、元気アップ商品券を発行し、市民の健康をサポートします。

参加者アンケートのご意見(代表的なもの)

- ・歩くことが楽しくなった。
- ・以前からウォーキングをしてみたいと思っていたので、思い切って参加してよかった。
- ・歩くことへの意識が高まった。ウォーキングの延長線上で、ノルディック・ウォークにも挑戦している。
- ・毎日身体を動かす意識が高くなり、歩数計の数字を気にするようになった。妻と一緒に参加しているので、お互いの数字を気にするようになった。
- ・毎日体を動かすことで運動量を増やしたので、あまり太らずにすんだ。
- ・体調を感じながら継続したい。
- ・歩く場所を PC 等で色々調べた。地元や近郊の市町村にも良い所がたくさんある事がわかり、実際に行って夫婦間の話題も増えて良かった。良い企画をありがとうございます。
- ・景色を見たり花を見たり、マイペースで日々楽しみながら散歩ができる。とにかく体調が良くなり食事がおいしい。
- ・主人が友人から聞いて夫婦で参加、二人の会話も増えた。
- ・健康に気をつけ、楽しみながらできる。
- ・特に意識してない。

